
名もない花

つまり

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

名もない花

【Nコード】

N0258BA

【作者名】

つまり

【あらすじ】

人に見てもらいたい。そうやって頑張った花は、やっぱり誰かに見てもらえると思う。私も、そうやって生きていたい。

花は頑張つて咲いた
日も当たらないところで
でも、誰にも見てもらえず
毎日泣いていた

ある日は歌を歌った
ある日は鮮やかに咲いた
でも、誰にも見てもらえない
虫でさえ、ここにはやってこない

花はそれでも
枯れないように根を伸ばした
見てもらえるように花を咲かせた

そうしたある日、
サラリーマンがここに来た
彼は涙を流した

「僕もここまで頑張れたなら」
その涙が花に落ちた時、花は枯れた

やっと見てもらえたって
うれしい方の
涙を流しながら

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0258ba/>

名もない花

2011年12月31日16時51分発行